

# 令和4年 相続税申告実績が公表されました

令和5年12月に国税庁より、令和4年の相続税の申告実績が公表されております。

被相続人総数の増加に伴い、相続税課税対象者が増加していると共に、課税対象者が0.3ポイント増加し9.6%となっており、ほぼ**10人に1人が相続税の課税対象**となっている点が印象的です。



## 相続税の申告実績

項目	令和3年	令和4年	前年比
被相続人数(死亡者数)	1,439,856人	1,569,050人	109.0%
相続税対象の被相続人数	134,275人	150,858人	112.4%
課税対象割合	9.3%	<b>9.6%</b>	0.3ポイント増
課税価格	185,774億円	206,840億円	111.3%
税額	24,421億円	27,989億円	114.6%
税額負担割合	13.1%	13.5%	0.4ポイント増

## 相続財産の金額推移

単位：億円

年数	土地	家屋	株式等	現預金	その他	合計
H25	52,073	6,494	20,676	32,548	13,536	125,326
⋮						
R4	70,688	11,092	35,702	<b>76,304</b>	24,877	<b>218,663</b>

また、相続財産の金額推移も併せて公表されております。特徴的なのが平成25年から令和4年にかけて、**相続財産の合計が約1.7倍程度増加**しており、特に**現預金は2倍以上増加**している点です。相続税については何かご提案できる余地が広がる傾向かもしれませんね。



先日、友人の結婚式へ行ってきました。大学時代の友人だったのですが、長らく結婚式自体に行っておらず、久しぶりに幸せな雰囲気に触れた気がします笑  
2次会は更にメンバーが増え、集まったメンバー同士も久しぶりでほぼ同窓会状態です。当時の思い出を振り返り、少しだけあの時代に戻った気がしました。